FT-817CCP メモリー編　Ver0.5 対応

はじめに
CCP には多くのメモリーチャンネルがあります。メモリーはマクロプログラムの中にテキスト形式で記述してあります。従って、テキストエディタで簡単に編集をすることが出来すが、編集のルールを守らないと思わぬエラーが発生します。ルールさえ守れば、プログラミングの知識は不要です。
以下の説明は、C:¥¥CCP にインストールしたとして解説いたします。
また、テキストエディタは「メモ帳」を使って説明します。
データ編集の流れ

①「メモ帳」で FT-817CCP.ttl を開く。
②データを編集する。
③ファイルを保存する。
④CCP を起動する。この時、エラーの発生や、表示内容に誤りがないか確認してください。

１．編集の準備

①CCP をインストールしてあるフォルダーを開いてください。

②FT-817CCP.ttl を以下の手順でファイルを開いてください。

ファイルを「右クリック」→「プログラムから開く」→「メモ帳」

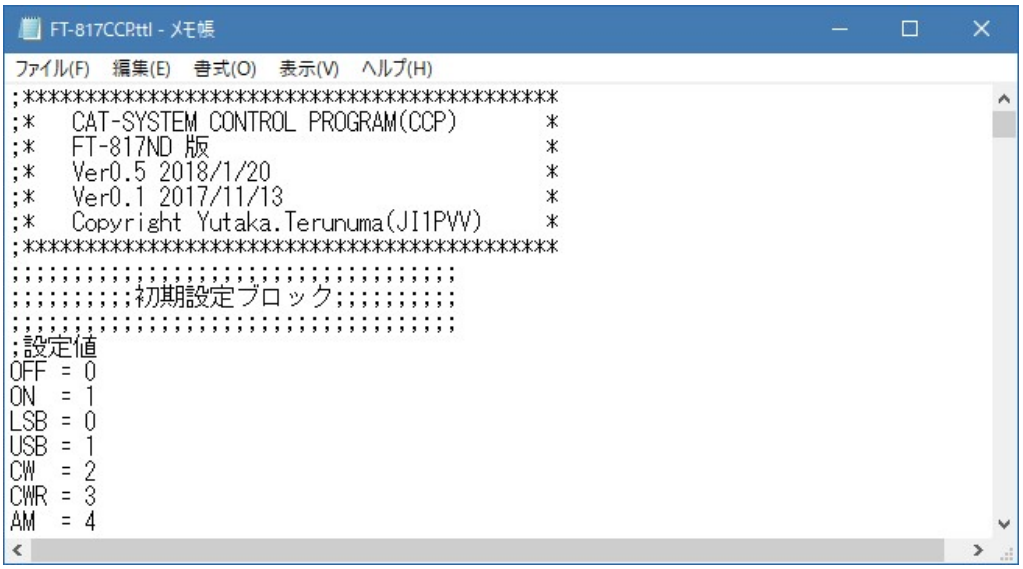

図１．メモ帳

２．メモリーのデータフォーマット

メモリーデータには決まった書き方（フォーマット）があります。

必ずフォーマットに従ってデータを記載してください。

データの記述を誤るとエラーの原因になります。

【書式】[周波数][,モード]　[コメント]

周波数：MHz 単位で指定します。

モード：必ず,(カンマ)を入れてください。

,FM ,AM ,LSB ,USB ,CW ,CWR ,DIG ,PKT

コメント：　コメントの前に必ず半角スペースを１文字分入力してください。

コメントは、任意の文字を記入できますが；(セミコロン）は使用できません。

３．メモリーグループの編集

メモリーは 10 個のメモリーグループがあります。

図２．メモリーグループ編集

’’で囲まれた中は自由に編集する事ができます。

編集した文字はメニューに反映されます。

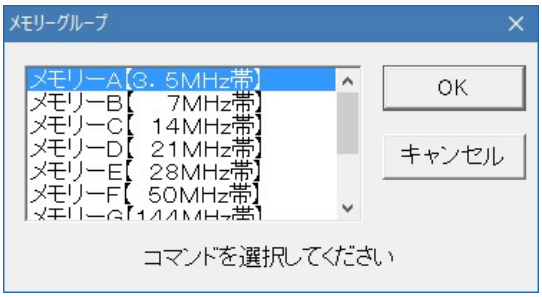

図３．メモリーグループ選択画面

４．メモリーの編集

メモリーグループ毎に 20 チャンネル分のメモリーがあります。
従ってメモリー全体で 200 個分のチャンネルが用意されています。
（10 グループ×20 チャンネル＝200 チャンネル）
各データの’’で囲まれた中を編集する事ができます。
データの入力は「２．メモリーのデータフォーマット」に従ってください。

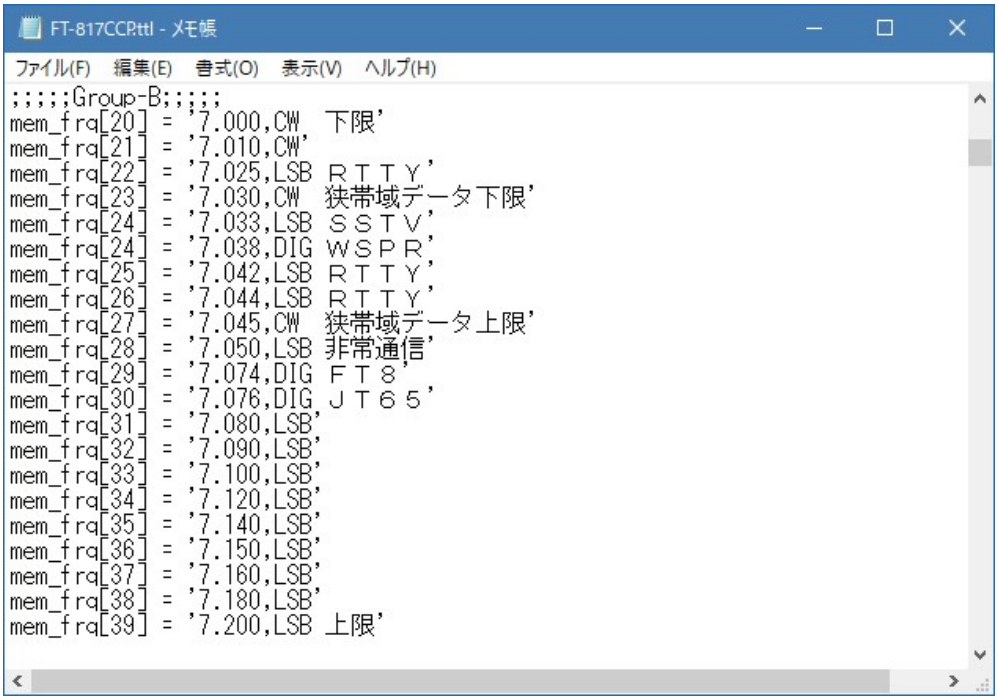

図４．メモリー編集

５．固定チャンネルの編集

固定チャンネルは BAND 毎にチャンネル数が異なります。また、チャンネルメニュー名は変更しないでください。28～430MHz は一般的な周波数を設定してあります。「430MHz レピータ」と「AIR-BAND」は、ご利用の地域や目的に合わせて編集してください。’’で囲まれた中を編集する事ができます。データの入力は「２．メモリーのデータフォーマット」に従ってください。

周波数帯	MODE	チャンネル数
28MHz	AM	13
29MHz	FM	15
50MHz	FM	49
144MHz	FM	41
430MHz	FM	50
430MHz レピータ	FM	50
AIR-BAND	AM	50

表１．固定チャンネル数

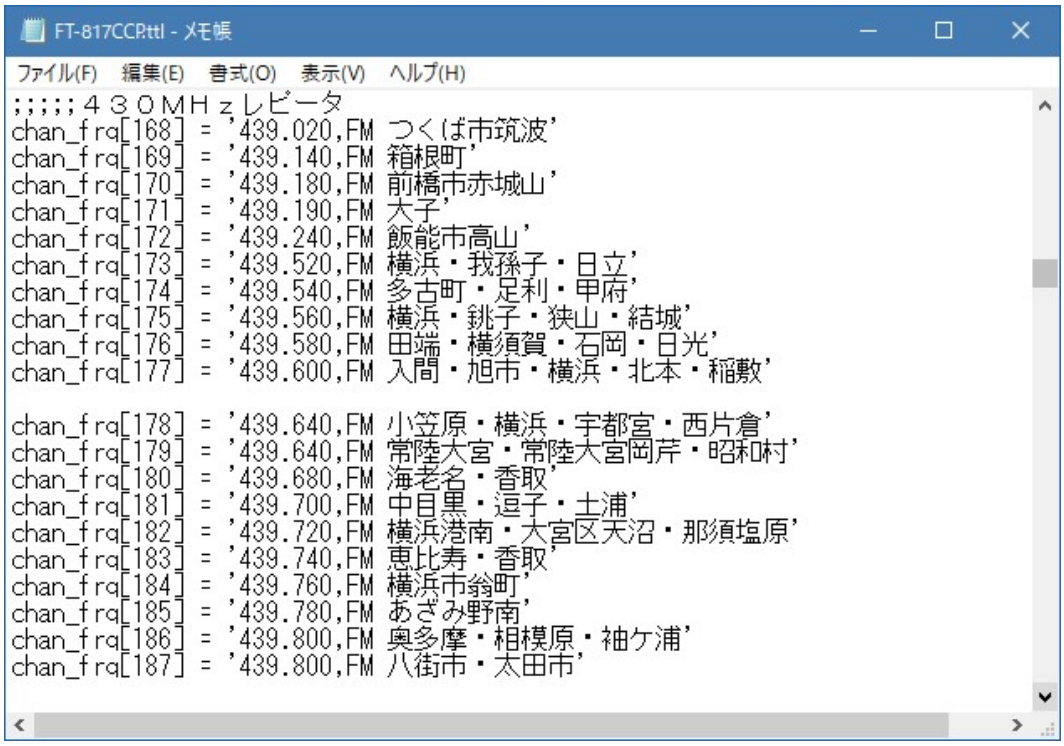

図５．固定チャンネル編集

６．参考

６．１変数名と意味

メモリーのデータは mem_frq[XX]（XX は数字）の中にデータとして保存されます。メモリーの編集では指定された変数以外を変更しないでください。

変数名	意味	個数
mem_name[XX]	メモリーグループの名称	10
mem_frq[XX]	メモリーデータ	200
chan_frq[XX]	チャンネルデータ	270

表２．編集可能な変数一覧

６．２エラー画面

エラー画面が表示された場合はそのエラーメッセージも合わせて確認してください。

エラーの見方（図６.）

Index out of range：エラーメッセージ（表２．参照）

FT-817CCP.ttl64　：エラー発生行（図１．では 64 行目）

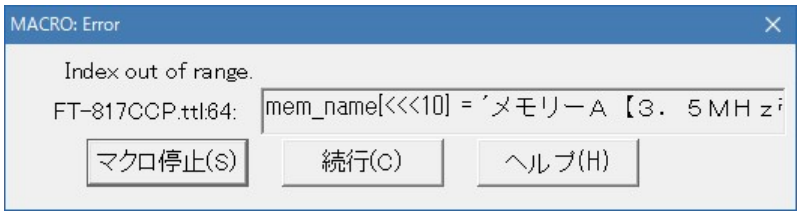

図６．エラー画面

（注意）エラー画面が表示された場合、絶対に「マクロ停止」は、クリックしないでください。
「続行」を何度かクリックするとメニュー画面にもどります。
停止をクリックしてしまった場合は、「タスクマネージャー」→「プロセス」→「Tera Term」→「タスクの終了」

※タスクマネージャーの操作が分からない場合は、PC を再起動してください。

TeraTerm のエラーメッセージ一覧

エラーメッセージ

エラーメッセージ	意味
Can't call sub.	サブルーチンを呼べない。サブルーチンは別のファイルにある。
Can't link macro.	MACRO と Tera Term の間のリンクに失敗。
Can't open file.	インクルードファイルが存在しないか、インクルードの階層が深すぎる。
")" expected.	カッコが閉じていない。
"*/" expected.	コメントが閉じていない。
Link macro first. Use 'connect' macro.	MACRO と Tera Term の間のリンクが確立してないため、コマンドが実行できない。
Divide by zero.	0で割ろうとした。
Invalid control.	"else", "elseif", "endif" の誤った使用。
Label already defined.	ラベル名の多重使用。
Label required.	ラベルが見つからない。
Stack overflow.	サブルーチン、"for-next" ループ、"while-endwhile" の階層が深すぎる。
Syntax error.	コマンドの形式が間違っている。
Too many labels.	ラベルの数が多すぎる。(最大512個)
Too many variables.	変数の数が多すぎる。(整数型、文字列型、整数配列型、文字列配列型それぞれ最大256個ずつ)
Type mismatch.	定数または変数の型が間違っている。
Variable not initialized.	初期化されてない変数を参照した。
Index out of range.	定義された配列変数の要素数を超えるインデックスを参照した。
"]" expected.	配列のカッコ "]" が閉じていない。
Can't allocate memory.	メモリの確保に失敗。
Unknown command.	マクロコマンドは現在のTera Termバージョンではサポートされていない。

表２．エラーメッセージ一覧